

大人から子どもたちへの返事

白書フォーラムにおいて、「大人に伝えたい 子どもの気持ち」を発表してくれた子どもたちに向けて、会場にいた大人たちからたくさんのメッセージが寄せられました。

そのメッセージをとりまとめて、大人からの返事を子どもたちに送りました。

知事から子どもたちへ・・・・・・・・・・・・・・・・

こども会議のみなさんへ

こども会議の発表をありがとうございました。とても素晴らしかったです。みなさんが一番大人に伝えたかったこと、それは、自分を一人の人間としてきちんと向き合ってほしい、ということだと思いました。

フォーラムの会場にいた大人たちからは、みなさんの発表を聞いて、「私も、昔子どものころに同じことを思っていました」という共感や、「子どもの話をもっと聴くようにしたい」、「大人が見本になるように努力します」などのメッセージを寄せていただきました。たくさんの大人が、これまでを振り返り、次の行動を起こそうと決意して、みなさんの「一人の人間としてきちんと向き合ってほしい」という気持ちに応えようとしています。

平成23年に三重県子ども条例ができ、子どもが生き生きと豊かに育つことができる三重県をめざし、みなさんの育ちを応援する大人を増やす取組を進めています。先日開催されたみえの子ども白書フォーラムは、そのためのスタートです。みなさんが発表してくれた「意見や気持ち」を、これから県民の皆さんへ発信して、たくさんの大人の方たちが理解を深め、子どもの育ちを見守り支えようという意識を持っていただけるよう、取り組んでいきます。そして、三重では、家族の真ん中に子どもがいる、という地域社会をつくっていきます。

ありがとうございました。

平成25年1月8日

三重県知事 鈴木英敬